

とやまクラブチャーターナイト

5月11日(土)、12日(日)とやまクラブのチャーターナイトが富山市の自遊館にて開催されました。新しいクラブが中部でチャーターされるのは本当に久しぶりで、それもかつてあった富山クラブの再興というより新しい発想のもとに色々な人材を集めてチャーターされたことは喜ばしい限りです。

加盟認証状伝達式には、日本区役員ほぼ全員と西日本区、東日本区の各クラブより100名以上が出席し、遠藤通寛西日本区理事より、とやまワイズメンズクラブ会長清水淳君に認証状が手渡されました。そのあとのチャーターメンバーの紹介では、同盟で活躍された方、富山のYMCAをずっと見守ってこられた方、新しく賛同し参加された方々など総勢19名と素晴らしいメンバーの集合で少しうらやましく思えました。伝達式の後、親睦会が開かれ和やかな食事会でした。アトラクションで出演した和太鼓の演奏者は新しいメンバーが主に奉仕されている薬物、アルコール依存症などから立ち直ろうとする若者たちでした。食事時の和太鼓など音が大きいだけで面白くない、というのが私の固定概念でしたが、演奏する若者たちの気心、真剣さが伝わってくる素晴らしい演奏で感動しました。こういう若者たちを見守り、援助し続けるメンバーがいるワイズはまた素晴らしい働きを富山にもたらしこころでしょう。久しぶりのチャーターナイト、とやまクラブの世話で会費、宿泊費込み1万6千円はとても値打ちでした。

「自遊館」の近くには景色を見るなら日本一と言われるスターバックスがあり、大きなガラス窓を通して水門と立山連峰を一望できる所だそうです。2日間の滞在中どこからも立山連峰は見えませんでした。

行くときには、都築車で東海北陸道を走り、帰りは富山から高山まで41号線で帰りました。途中流峠には水芭蕉の群落地があったのですが通り過ぎてしまい見られなかったのが残念でした。

出席：荒川、小林、都築



第一回中部評議会報告

小林中部部長の船出となる第1回評議会が5月25日(土)1時より池下の名古屋YMCAチャペルにて開催されました。その前に行われた柴田部長第4回評議会に続いて行われたものであり、重複する評議員もいましたが、新しい顔ぶれで2019~2020の中部の活動大綱を協議しました。活動方針案、予算案の具体的な提示はありませんでしたが、次回評議会では活動計画、予算案として提案されることが報告されました。とにかくこの一年少ないメンバーながら精いっぱい小林支部長を支えていきましょう

出席：荒川、小林、杉山、都築、深尾

農場報告

5月26日(日) 第1回イモ苗植え付け

イモの苗700本ほどをまず植え付けました。天候に恵まれ幼稚園の先生の手伝いもあり比較的順調に終わりました。今年は、イモ苗が例年になく高額で何とか枯れるのを防ぎロスを少なくしたいものです。

出席：浅井、荒川、小林、近藤メンメネ、杉山
ゲスト：南山幼稚園の先生6名、浅井一家4名



6月2日(日) 第2回イモ苗植え付け

約800本予定

6月9日(日) 菊里関係者玉ねぎ掘り&ピザ

10家族程度予定

6月15日(土) 幼稚園関係者玉ねぎ掘り&ピザ

14家族程度予定。今年の参加状況は、出足が良くチラシ掲載一日で定員の10家族をオーバーしてしまいました。窯に余裕があれば、玉ねぎ自体はもう少しあるので増やせるのですがちょっと無理です。なおYMCAでの売り上げが伸びず会計的には苦しい状態です。

6月16日(日) かみさわ野外たまねぎ&ジャガイモ掘り 30名程度(東田さん引率)